

令和2年度第1回研修部会 書面開催
(令和2年7月21日実施予定から変更)

会議の概要

構成員

- ◆研修部会構成員
 - ・研修部会構成員名簿
-

議題

- (1) 令和2年度実施研修の新型コロナウイルス感染症に係る対応について
 - (2) 令和2年度大学等との連携協力による研修会について
 - (3) 令和3年度宮城県教職員研修計画について
 - ・令和3年度に実施する研修の重点事項について
 - (4) 令和3年度宮城県教職員研修計画策定に係る今年度の予定について
-

概要

- ◆令和2年度実施研修の新型コロナウイルス感染症に係る対応について
 - 4月16日の緊急事態宣言を受けて、集合型の研修を中断した。学校の一斉休校からの再開状況を考慮し、8月末まで集合型の研修を実施しないこととした。
 - 9月以降に実施する研修は、8月末までに実施できなかった内容も含め、研修内容を組み替えた上で行う。
 - 希望研修については、原則中止とするが、喫緊の教育課題に関する研修等は、開催条件等を総合的に考慮し、一部を実施する。また、学校及び教職員の主体的な研修を支援するため、自己研鑽に資する資料のホームページへの掲載や、要請に応じたセンター指導主事の校内研修等への派遣を行う。
 - 初任者研修等で予定されていた、野外施設や特別支援学校における体験研修は実施しない。それ以外の服務、いじめ防止、防災、授業づくり等、初任者等として必要な研修は実施する。
- ◆令和2年度大学等との連携協力による研修会について
 - 実施状況
 - ・新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、4月～8月までに実施予定をしていた研修会については大学側との協議により中止とした。
 - 今後の方向性
 - ・教科に係る研修のさらなる充実を図るため、研修の内容や開催時期や日数等については、今までの実施状況を踏まえて、事前に十分な調整を行い、受講者の負担軽減や学生の参加しやすさに配慮した研修環境を整えていく。

◆令和3年度宮城県教職員研修計画について

○ ICTを効果的に活用した研修の導入

- ・ 教育課題への対応と働き方改革の両立が求められており、教職員が子供たちと向き合う時間を確保しながら、主体的に資質能力の向上を図るために、ICTを効果的に活用し、eラーニングによる研修を導入する。
- ・ 研修の受講申込を電子化し、研修履歴を受講者のキャリア形成支援に活用できる環境を整える。

○ 授業力向上に向けた研修

- ・ 本県の喫緊の課題である学力の向上に向けて、基礎基本を重視した「授業づくり」に関する研修や、学校現場の授業を活用した研修を検討する。
- ・ 新学習指導要領への対応や、GIGAスクール構想の実現に向けて、各教科等の授業において効果的にICTを活用して指導する力の向上を図る研修を検討する。

○ 子供の命を守る防災に係る知識・技能の向上

- ・ 今後も発生が予想される様々な自然災害から子供の命を守るため、教職経験年数や職能に応じて必要とされる防災に係る知識・技能の向上を図るための研修を検討する。

○ 求められる資質能力に応じた学校事務職員の研修

- ・ 学校教育法の改正やチーム学校への取り組みなど、学校事務職員に期待される役割に対応するため、求められる資質能力に応じた研修について、関係機関等と連携し実態調査や検討を進める。

◆令和3年度宮城県教職員研修計画策定に係る今年度の予定について

- 第2回研修部会は12月中旬に実施予定。